

自衛消防訓練通知書

年 月 日			
鳥取県東部広域行政管理組合 消防署長 様 管理権原者又は防火（防災）管理者 氏名 _____			
防火対象物所在地			
防火対象物名称			
訓練実施日	年 月 日（ ） 時 分 ～ 時 分		
訓練種別	<input type="checkbox"/> 防火管理に係る訓練 ・ <input type="checkbox"/> 防災管理に係る訓練		
訓練内容	<input type="checkbox"/> 総合訓練 ※消火、避難、通報訓練の全てを行う場合に記入してください。		
	<input type="checkbox"/> 部分訓練	<input type="checkbox"/> 消火訓練	
		<input type="checkbox"/> 避難訓練	
		<input type="checkbox"/> 通報訓練	
<p>通報訓練内容 通報訓練を行う場合は、該当する訓練内容を記入してください。</p> <input type="checkbox"/> 模擬による通報訓練を行う。（指令センターに119番通報訓練を行わない。） <input type="checkbox"/> 実際に指令センターに119番通報訓練を行う。※ <input type="checkbox"/> 火災通報装置を活用した通報訓練を行う。※ ※災害119番通報との重複を防ぐため、 <u>通報訓練の直前</u> に指令センター【0857-23-0119】に確認をしてください。 また、通報訓練の最初に必ず「訓練です。」と伝えてください。			
訓練担当者氏名		連絡先	（ ） ー
参加人員	名		
消防職員派遣	<input type="checkbox"/> 要 ・ <input type="checkbox"/> 否 ※訓練内容は、防火管理者等の担当者が想定してください。		
【訓練概要】 			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 この訓練通知書は、訓練を実施する前に、あらかじめ提出すること。
 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 4 訓練概要に記入しきれない場合は、別紙等に記入し添付すること。

1 消防訓練について（防火管理者の選任が必要な防火対象物）

消火訓練	消火器や屋内消火栓などの消火設備を使用した初期消火に関する訓練など
避難訓練	建物内に発災を知らせ、避難誘導、避難設備を活用した訓練など
通報訓練	発災確認後、建物内に周知し、消防機関に通報する訓練など

特定防火対象物 飲食店・物販 店・ホテル・病 院・ 福祉施設など	消火訓練	年2回以上の実施が義務
	避難訓練	年2回以上の実施が義務
	通報訓練	年1回以上の実施が義務
非特定防火対象物 学校・工場・倉庫 ・事務所など	消火訓練	消防計画に定めた回数
	避難訓練	消防計画に定めた回数
	通報訓練	消防計画に定めた回数

2 通報訓練実施要領

- ① 通報訓練を実施する直前に、情報指令センターに訓練が実施可能か確認してください。

【東部消防局情報指令センター ☎0857-23-0119】

※災害事案と重複を防ぐために直前に確認してください。災害事案と重複している場合は、情報指令センター職員と調整してください。

- ② 通報訓練が実施可能であれば受話器を置き、119番をダイヤルする。
 情報指令センター職員が「はい、119番消防です。火事ですか？救急ですか？」
「訓練火災です。」とはっきりと伝えてください。
- ③ 落ち着いて訓練を実施しましょう。
- ④ 通報訓練用メモ（事前に記入しておき、電話付近に備えておくと便利です。）

① 第一声	訓練火災です！！
② 所在地	
③ 名称	
④ 出火場所	
⑤ 逃げ遅れ有無 けが人有無 初期消火状況 など	